

イベント参加レポート

【イベント概要】

イベント名：第14回 ジャカルタジャパン祭り（略称：JJM）
日時：2024年9月14日（土）、15日（日） 9：00-20：00
会場：GBK（スナヤン地区）東駐車場広場
〒10270 ジャカルタ Central Jakarta City, タナ・アバン Gelora
主催者：インドネシア日本友好財団
協力：在インドネシア日本国大使館、ジャカルタ特別州政府
ジャカルタ・ジャパン・クラブ、PT Ihza Integrated Consulting
参加者：2日間計 約25,000人（速報値）

【参加内容】

○JJM企画“日本を旅するJJM”において、岐阜県及び多治見市を紹介するブースを出展

- ①インドネシア語パンフレットや、PR動画、紹介プレゼンを用いた岐阜県紹介
- ②岐阜県から提供された名産品（陶器、はさみ、和紙）などの展示紹介
- ③岐阜県から提供されたGiveawayの配布（インスタグラムフォロワーに）
- ④岐阜大学留学パンフレットの配布

参考：岐阜県以外の参加

北海道、山形、愛知、高知、兵庫、淡路島&万博、福岡、大分&宮崎、沖縄、J.CLAIR
各県、企業が主体となるものや現地展開している会社が主体となるなど出展基準が幅広



- ・岐阜県ブース来場者は、1日約150名程度（計300名程度）
→インスタグラムのフォロワーは100名以上増加
- ・食品サンプルキーホルダーが大人気。非売品の陶器や関のはさみも多くの購入希望者があった
- ・特に白川郷の認知度が高く、岐阜県は知らなくても白川郷は知っているというインドネシア人が多い印象
- ・インドネシア在住日本人向け新聞“じゃかるた新聞”から取材を受け、紙面に掲載された

【総括】

- ・岐阜を広く知ってもらうために、効果的なイベントであり、来年以降も同様企画があれば、岐阜県人会としては積極的に参加していきたい。
- ・参加の場合、岐阜県や参加希望の自治体と連携し、具体的にインバウンドに繋がる企画があるとよい。
（インドネシア語の資料、ツアー紹介など）